

NGV Information

天然ガス自動車

【発行】東邦ガス株式会社 都市エネルギー営業部 【制作協力】名古屋市環境局地域環境対策部大気環境対策課

イベント便り

2019いきいきこまき & みえ環境フェア2019

小牧市・三重県にて、環境イベントが開催されました。両イベント共に、ステージイベントや即売会を中心にたくさんの方が来場され、地域の盛り上がりを実感しました。また、ご家族連れの方も多く、特に体験型ブースでは楽しそうなお子さまで大賑わいでした。当社は、環境優良車展示コーナーへハイブリッド車(CNGとガソリン両方の燃料で走れる車)と天然ガス自動車を出展しました。



小牧市で開催された「2019いきいきこまき」では、環境優良車の展示ブースへ訪れ、車両の構造やメリットを詳しく質問される方もいらっしゃるなど、環境意識の高まりを感じました。また、ENEDOの加藤工業株式会社さまに協力いただき、燃料電池「エネファーム」の展示を行いました。小牧市では、今年度からエネファーム設置費の補助金交付が始まったこともあり、熱心に話を聞く姿がありました。



三重県で開催された「みえ環境フェア2019」では、三重執鬼株式会社さまに協力いただき、2018年に導入された天然ガストラックを展示しました。ひときわ目を引くラッピングトラックにはお子さまが集まり、ラッピングによるPR効果を体感しました。

小牧市や三重県は共に、中部地区を代表する物流拠点であり、今後も大型天然ガストラックをはじめとした環境にやさしい天然ガス自動車の普及が期待されています。

「2019いきいきこまき」……………「みえ環境フェア2019」……………

開催日:2019年11月16日・17日

主催:小牧市・小牧市農業祭実行委員会・小牧市みんなの生活展実行委員会・こまき環境市民会議

場所:小牧市市民会館・公民館

内容:農業祭・生活展・環境フェア・消防フェアの合同イベント。体験コーナーやスタンプラリーまで様々な催し物があるイベント

開催日:2019年12月15日

主催:三重県地球温暖化防止活動推進センター
場所:メッセウイング・みえ(三重県津市)

内容:「COOL CHOICE(=賢い選択)」を合言葉にした、地球温暖化対策に関する展示や体験ブースを中心としたイベント。

第46回 東京モーターショー2019

開催日 2019年10月24日～11月4日

主催 一般社団法人日本自動車工業会(JAMA)

場所 東京ビッグサイト・お台場周辺エリア

「第46回東京モーターショー」は「OPEN FUTURE」をテーマに、世界でグローバルに活動する総勢192企業・団体が参加し盛大に開催されました。乗用車からトラックまで、幅広い車両が展示されており、車の「未来」や働き方改革など各社様々なコンセプトでPRをされていました。

また、いすゞ自動車株式会社さまのブースでは、天然ガスや都市ガスの紹介パネルが設置されており、天然ガス自動車普及に向けた取り組みが紹介されていました。



天然ガス自動車に関する2020年度政府予算案

(経済産業省、国土交通省、環境省)

2019年12月20日、2020年度の政府予算案が閣議決定されました。以下に天然ガス自動車関連の主な予算案を紹介します。今後、通常国会での審議を経て予算化されることとなります。詳細は各省のウェブサイトにてご確認ください。

●天然ガスの環境調和等に資する利用促進事業費補助金(経済産業省)

補助対象	補助率	予算額
天然ガスステーション	補助対象経費の1/2以内	7.0億円(昨年度:8.0億円)

●地域交通のグリーン化に向けた次世代自動車の普及促進(国土交通省)

補助対象	補助率	予算額
CNGトラック*、CNGバス	通常車両価格との差額の1/3	5.1億円(昨年度:5.3億円)

*最大積載量5トンかつ車両総重量8トン以上の改造車両は除く

●低炭素型ディーゼルトラック等普及加速化事業(環境省)

補助対象*	補助率	予算額
大型CNGトラック	標準的燃費水準の車両との差額の1/2(10%以上CO ₂ 削減) または1/3(5%以上CO ₂ 削減)	29.6億円(昨年度:29.6億円)

* 中小トラック運送業者

ー日本ガス協会・天然ガス自動車普及推進小委員会ー

L+CNG スタンド見学会

2019年12月12日(木)、日本ガス協会・天然ガス自動車普及推進小委員会の活動の一環として「L+CNG大阪南港ステーション」の見学会が実施され、小委員会メンバー等16名が参加しました。L+CNGステーションは、“液化天然ガス(LNG)”と“圧縮天然ガス(CNG)”の両方を車両に充填できるスタンドです。

当日は大阪ガス様から、L+CNGステーションのしくみ、建設・運営上の課題のほか、LNGトラックの実証試験結果の説明がありました。いすゞ自動車様が開発した大型LNGトラックは、ディーゼルトラック(燃費基準5%削減達成車両)よりCO₂を10%程度削減でき、1回の燃料充填で1,000kmの走行が可能とのことでした。

輸出入貨物の取り扱いや三大都市圏への運送に利便性が高い大阪湾岸部において、天然ガストラックの重要な燃料充填拠点としての役割が期待されます。

運 営 者	エネクスフリード(株)
住 所	大阪府大阪市住之江区南港東1-4-9



天然ガストラックにも女性トラックドライバーの波がきた！

ここまで来た！ 天然ガストラック新時代

第四回 女性トラックドライバーのご紹介



トラガールロゴマーク
(国土交通省トラガール促進プロジェクトより)

今年度内に、株式会社弘伸運輸さま(愛知県刈谷市、代表取締役社長 吉田樹生さま)に大型天然ガストラックが一台導入され、女性ドライバーが運転されるとのことです。運送業界では人手不足のなか、女性ドライバーといえば『トラガール』の活躍が期待されています。『トラガール』とは、トラのように強い女性たちではなく、『女性トラックドライバー』のことです。国土交通省では「トラガール促進プロジェクト」が進められています。

今回、天然ガストラックのドライバーとして5名のトラガールが活躍されている株式会社エコトラックさまを訪問し、お話を伺いました。

株式会社エコトラックさま

株式会社エコトラックさま(大阪府門真市 代表取締役社長 池田雅信さま)は、環境・安全を二つの柱として、運送事業活動を行っている企業さまです。関西を中心に低公害車(天然ガストラック等)100%によるグリーン配送を通じて、地球環境の保全に貢献されています。



株式会社エコトラック 西田美美さま

株式会社エコトラックさまを選ばれた理由は？

会社名の「エコトラック」が環境にやさしそうだと思い、選びました(笑)。頼りになる女性の先輩ドライバーもいて、社内の雰囲気はとても良いです。



実際に天然ガストラックを運転してみた感想は？

3年半に渡って運転しています。天然ガストラックはガソリン車のように振動が少なく、非常に静かです。エンジン始動も静かで走り出しはスムーズなので、早朝の住宅地走行などで住民の皆さまにご迷惑をかけることなく安心です。また、運転に集中でき、疲れなため、安全運転にも繋がります。私は、地域の皆さまやドライバーにやさしい天然ガストラックが好きです。

納品後に食べるアイス！
この瞬間が最高です！

天然ガストラックを運転していてよかったと思うことは？

最近のディーゼルトラックは排ガス性能が改善していますが、黒煙を排出しながら走っている古いトラックも多いと感じます。そのようなトラックの後ろは走りたくないですね。天然ガストラックは、排出ガスがクリーンで環境にやさしいと実感できる車なので、魅力を感じます。また、荷下ろしの時にトラックのデザインを見た荷主さんから「どこがエコ？」と聞かれることもあり、会社の取組みをPRできてうれしいです。特に食品関係の荷主さまに好評で、誇りを感じます。

女性と天然ガストラックとの相性はいかがですか？

「人にも地球にもやさしい天然ガストラック」と「きれい好きで細やかな気配りができる女性ドライバー」はとても相性が良いと思います(笑)。今は小型トラックを運転していますが、将来は大型トラックにも乗ってみたいです。「天然ガストラックといえば女性ドライバー」というイメージが浸透し、仲間が増えてほしいです。

非常に元気よく、明るくお仕事をされている姿が印象的でした。

女性活躍の促進、従業員満足度の向上、交通安全、環境対策、企業PRなど多くの経営課題を解決する「天然ガストラック」の導入をご検討されてはいかがでしょうか。

インドネシアで天然ガス自動車普及に向けた実証事業を開始

NEDOはインドネシアでの圧縮天然ガス(CNG)車普及に向けた環境整備を行う実証事業を実施しており、トヨタ自動車(株)、日野自動車(株)豊田通商(株)、東邦ガスエンジニアリング(株)、(一社)日本自動車研究所にて建設を進めていたCNG充填所が、ジャカルタ近郊カラワン工業団地に完成しました。

NEDOはこれまでにCNG乗用車10台とCNG貨物車18台を導入し、現地企業やエネルギー関係者によるモニター運転を進めています。

日本の技術によるCNG充填所の整備やCNG車の導入を通じて、インドネシアにおける省エネルギー化、温室効果ガス削減に貢献しています。

2020年4月には、ジャカルタ首都圏2か所の既存給油所にもCNG充填所を併設し、約1年間の実証運転を行う予定です。

インドネシアでは石油製品の輸入・消費抑制を目的に輸送分野でも天然ガスの利用拡大が進められており、国家エネルギー計画(2016年10月)において、2025年にCNG車を200万台導入し、CNG充填所を646か所整備することを目標にしています。



ガス圧縮機	400Nm ³ /h × 3台
ディスペンサ	親機 1台、子機 1台

実証する技術の内容

① CNG 充填所の運用

- ・ 充填所から供給される天然ガスの品質および天然ガス自動車の性能、信頼性に与える影響を評価
- ・ 充填所の安全性、充填時間、保守性等を評価



② CNG車の導入と運行

- ・ CNG車の運行データ(燃費等)を取得し、車種、用途への適合性や環境改善効果を検証



インドネシアの政府、企業による当社エコ・ステーションの視察

インドネシア政府やインドネシア国有石油会社であるプルタミナ社が、当社のエコ・ステーション(桜田、みなとアクルス、徳川)を視察しました(2018年12月、2019年1月の2回)。東邦ガスエンジニアリングとともに、コンパクト設計された日本のエコ・ステーションをPRするとともに、日本のCNG車普及の現状及び課題を共有しました。



天然ガス自動車に関するお問い合わせ

東邦ガス(株) 都市エネルギー営業部 営業第一グループ(天然ガス自動車担当)
 〒456-8511 名古屋市熱田区桜田町19-18 TEL 052-872-9356 FAX 052-872-9766

